

☆☆119番通報の正しいかけ方☆☆

119番通報は落ち着いて、ゆっくりとはっきりと指令員の質問に答え、正確に伝えましょう。

◆119番通報のポイント◆

①火災、救急、救助のうちどれか

- ・最初に火事、救急、救助のどれかを伝える

②場所はどこか

- ・家であれば住所、世帯主を伝える(屋号や通称は使わない)
- ・場所がはっきりわからない時は目標物になるものを伝える。

③状況の把握

- ・救急であれば、けが人の年齢や状態、意識・呼吸の有無。
- ・火災であれば、どこ何が燃えているか。逃げ遅れやけが人はいるか。

④通報者の名前と電話番号

- ・最後に通報者の名前とかけている電話の電話番号を伝える。



◆火災の通報例◆

下北消防本部 通信指令員	通報者
はい、119番です。火事ですか、救急ですか	火事です
消防車が向かう場所はどこですか	〇〇市(町、村)〇〇町1丁目2番3号です
何が燃えていますか	台所のガスコンロから火が出ています
逃げ遅れ、けが人はいませんか	いません
あなたのお名前と電話番号を教えてください	消防太郎です。電話番号は12-3456です
消防車の誘導をお願いします	はい、わかりました

◆救急の通報例◆

下北消防本部 通信指令員	通報者
はい、119番です。火事ですか、救急ですか	救急です
救急車が向かう場所はどこですか	〇〇市(町、村)〇〇町1丁目2番3号です
どうしましたか、年齢は何歳ですか	〇〇(誰)が倒れました、年齢は70歳です
意識、呼吸はありますか	意識ははっきりしませんが、呼吸はしています
あなたのお名前と電話番号を教えてください	救急花子です。電話番号は12-3456です
救急車の誘導をお願いします	はい、わかりました

※上記の内容以外をくわしく聞く事がありますが、場所が確定した時点で消防車や救急車は出動していますので、安心して質問に答えて下さい。

◆携帯電話からの119番通報◆

近年、携帯電話からの119番通報が急増しています。便利ではありますが、必ず下北消防本部につながるとは限りません(青森消防や函館消防につながる場合があります)

近くに固定電話がある場合は、固定電話からの119番通報をお願いします。携帯電話から通報する場合は市町村名から場所を正確に伝え、通報後に電源を切らないで下さい。

携帯電話からの通報は
現在地をはっきりと!



◆下北消防本部通信指令課からのお願い◆

災害発生時、「119番通報」ではなく地元の消防署や消防分署の加入電話に通報される場合がまれにあります。

この場合、出動する消防隊員が電話対応するため出動準備が遅れます。地元の消防署や消防分署に直接通報したほうが、早く来てもらえるとお考えかもしれませんが、かえって出動が遅くなります。

いち早く消防車両が出動するためにも、「119番」へ通報をしていただきますようご協力をお願いいたします。

